

日高支部だより

2022.vol 1

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和4年 2月18日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

令和4年度(第68回)日高支部通常総会開催

～事業計画(案)ならびに予算(案)を確認～



日高管内の会員13名が出席



山下支部長あいさつ



懇親会の様子

令和4・5年度 役員体制

支部長	山下 聡	(新ひだか町)
副支部長	村田 貞光	(新冠町)
"	菊地 峰生	(えりも町)
事務局長	高橋 幸二	(新ひだか町)
理事	野門 智	(日高町)
"	津川 司	(平取町)
"	池 均	(新冠町)
"	川 昌	(")
"	古森 勝利	(新ひだか町)
"	森田 正広	(")
"	三嶋 克昭	(")
"	田村 勝弘	(")
"	高田 良一	(浦河町)
"	大谷 晃平	(")
"	小田 真	(")
"	田頭 教行	(様似町)
"	岡崎 忠智	(えりも町)
監事	谷山 茂樹	(新ひだか町)
"	齋藤 智光	(新冠町)
顧問	土井 宗太郎	(浦河町)
相談役	木原 宗孝	(新ひだか町)
"	池田 尚登	(様似町)
青年委員長	亀田 誠	(新ひだか町)
副委員長	津山 浩	(")
"	久保 美津之	(えりも町)
幹事	前田 智洋	(日高町)
"	磯田 良和	(")
"	栗山 匠太	(新冠町)
"	草野 潤	(")
"	西村 修司	(")
"	伊藤 涼輔	(新ひだか町)
"	隅谷 耕太郎	(")
"	大野 啓輔	(浦河町)
"	松田 剛之	(")
"	酒井 高史	(")
"	渡邊 忍	(様似町)

3月に開催予定の(一社)北海道建築士会通常総会に先立ち、1月22日(土)、新ひだか町の天政にて、2年ぶりとなる対面による日高支部通常総会が開催されました。

山下支部長によるあいさつの後、事務局より①定数の報告、②会員の動静、③令和3年度事業報告、④令和3年度収支決算報告、⑤監査報告の5件の報告事項、①令和4年度事業計画(案)、②令和4年度収支予算(案)の2件の議案が提案され、すべて承認されました。なお、今年度の親睦事業パークゴルフ大会の開催地は、新冠町の予定となっておりますので、皆様のご参加を宜しくお願い致します。また、本総会では役員改選が行われ、令和4、5年度における体制が決定しました。令和2、3年度と新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が大幅に縮小となりましたが、支部では全道大会を誘致すべく準備委員会が立ち上げられます。来たる大会開催へ向けて新しい体制の下、支部一丸となって盛り上げていきましょう。

総会終了後は、感染対策を徹底した中で懇親会が執り行われました。木原相談役の乾杯の後、懇談をはさみ、豪華景品が並ぶ恒例のBINGO大会、さらには、お米争奪「ジャンケン大会」と、久しぶりの楽しいひと時となりました。村田副支部長の締めのあいさつによりつつがなく総会を終えることができました。

日高支部だより

2022. vol. 2

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和4年 3月30日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

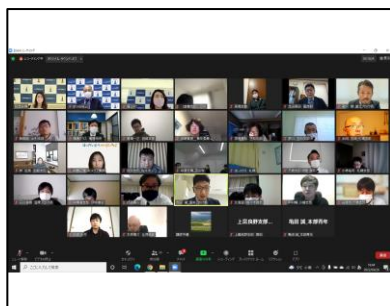
〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

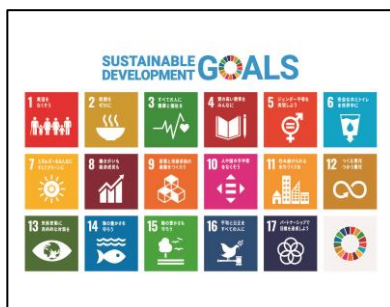
編集責任者：亀田 誠

全道青年委員会連絡会議 開催

～『未来につなぐ』～



Z o o m画面＝会議



S D G s ポスター



配信会場の様子 1



配信会場の様子 2

全道青年委員会連絡会議

『未来につなぐ』



会議次第表紙

3月26日(土)、札幌市かでの2・7 820会議室を配信会場に、令和4年全道青年委員会連絡会議がZ o o mで開催され、全道37名の各支部青年委員会役員等が参加し、当支部からも亀田 青年委員長、隅谷 幹事の2名が参加しました。

この会議は、各支部青年委員長をはじめとする全道の青年委員参集のもと、一年間の青年委員会の事業方針、事業計画及び予算について報告するとともに、建築士の育成を目的とした研修会等を行い、青年層の資質の向上を図る場として開催しています。

会議の後、本年についても研修会を開催。第一部ではJ I C A北海道ほっかいどう地球ひろばの津田晴香様を講師に招き、2015年9月の国連サミットで採択された、国際目標である『SDGs』をテーマに講演会を開催し、第二部では第一部の内容をもとにワークショップが行われました。世界規模でのテーマではありますが、今後の支部青年活動でもS D G sを意識し活動の幅を広げることがゆくゆくは貢献に繋がっていくのではないのでしょうか。

今年も新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、Z o o mでの開催となりました。来年こそは対面での開催が望まれます。

日高支部だより

2022. vol. 3

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和4年 6月30日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

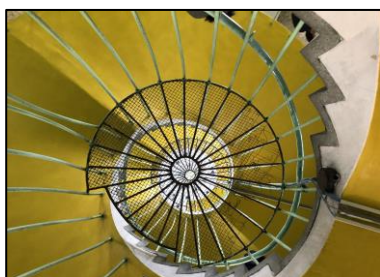
〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建欄内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

青年建築士の集い (室蘭大会)

～旧絵鞆小学校円形校舎見学と地域実践活動発表～



旧校舎内のらせん階段



札幌支部の発表



旧絵鞆小学校円形校舎外観



ワークショップの様子



懇親会の様子

5月28日(土)、室蘭市旧絵鞆小学校円形校舎及び室蘭市生涯学習センターきらんで、青年建築士の集い室蘭大会が開催され、全道各地から55名の青年建築士が参加し、当支部からは亀田 青年委員長、津山 副委員長、渡邊 幹事の3名が参加しました。

二部構成の第一部では、全道大会室蘭大会が開催された平成28年当時は施設外部のみの見学だった「旧絵鞆小学校」の円形校舎等が、今回施設内部の見学も可能となったことから、室蘭の発展とともに歩み続けた歴史的建築物の建築的価値を考える施設見学会が行われました。

後半の第二部では、近年、支部所属の青年会員の減少、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も重なり活動に陰りが見え始めたことから、今後の地域実践活動の在り方を模索することを目的とし、活動内容が充実している札幌支部の地域実践活動の発表を聞き、地域に根ざした建築士として何ができるか、今後の活動の方針を考える場としてワークショップが開催され、ブロック主体の活動、本部青年委員会主体の活動を進めてほしいとの意見など、活発な議論が取り交わされていました。

その夜に行われた懇親会は、ジンギスカンとビールを堪能するとともに、久々の仲間と語り合うことができる貴重な時間となりました。

日高支部だより

2022. vol. 4

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和4年 8月31日

発行元：（一社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建棟内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

第1回道南ブロック協議会 開催

～世界遺産 縄文文化と「北海道・北東北の縄文遺跡群」の見学～



発掘調査場所＝垣ノ島遺跡



復元住居＝大船遺跡



盛土遺構＝垣ノ島遺跡



協議会の様子



懇親会の様子

7月30日（土）、本年度最初の道南ブロック協議会が函館市で開催され、亀田 青年委員長、渡邊 幹事の2名が出席しました。

会議に先立ち、令和3年（2021年）7月に世界遺産への登録が決定した函館市南茅部地区の史跡垣ノ島遺跡及び史跡大船遺跡を見学した後、函館市榎法華総合センターにて会議を行い、当年度の事業計画などを確認しました。

垣ノ島遺跡は、縄文時代早期前半から後期後半（紀元前7,000年～1,000年頃）の約6千年間にわたる長期間の定住を示す特徴的な集落遺跡で、史跡内にある盛土遺構は縄文時代前期末から後期初頭（紀元前3,000～2,000年前後）にかけて構築された「コ」の字形の大規模な祭祀・儀礼の遺構として、今なお視覚的に確認できる重要な記念物です。

大船遺跡では、発掘当時を偲ばせる竪穴建物跡や盛土遺構、上屋構造を骨組みで示した竪穴建物跡、さらに屋根を葺いた竪穴建物跡が復元展示され、遺跡ガイドからは発掘調査の苦労話を聞くことができました。

終了後には、懇親会も開催し、さらに親睦を深めました。

日高支部だより

2022.10.15

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和4年 9月30日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒056-0017

日高郡新ひだか町静内御幸町

1-1-42 静内産業土建棟内

TEL 0146-42-1395

FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

開拓期から現代へ 大地の恵み「そらち・デ・ビュー」

～第44回(一社)北海道建築士会全道大会(空知大会)に参加～



赤平市炭鉱遺産施設=青年サミット



鈴木貴之氏の基調講演



式典の様子



C分科会=アルテピアッツァ美唄



懇親会の様子

9月3日(土)、第44回(一社)北海道建築士会全道大会(空知大会)が開催され、山下 支部長、高橋 事務局長、池 理事、森 理事、亀田 青年委員長、渡邊 幹事、隅谷 幹事の7名が出席しました。

式典では、大会実行委員長の芳賀 空知支部長が道内34支部からの参加者ならびに多くのご来賓に謝意を述べた上で「岩見沢での開催は、平成8年第22回大会以来となります。オール空知で皆様をお迎えし、地域の特色を生かした分科会ではなかったでしょうか。本日、見聞きされましたことを持ち帰っていただき支部活動に反映されることを願っております。」と歓迎のあいさつに続き、大会長である高野会長は、「創立70周年記念と位置付けた本大会が、コロナ禍さらにロシアのウクライナ侵攻により社会経済状況が大変厳しい中、少子高齢化、人口減少に直面する地域における私たち建築士の役割を再認識するきっかけになることを期待しております。」とあいさつしました。その後、会長表彰、分科会報告が行われ、式典は滞りなく閉会しました。続いて、株式会社クリエイティブオフィスキュー取締役会長である鈴木 貴之(すずい たかゆき)氏による『空を知る生活』と題した基調講演を拝聴しました。

また、青年委員は前日の9月2日(金)に開催された青年サミットに出席しました。今年のサミットは滝川市で開催される懇親会に先立ち、赤平市炭鉱遺産ガイドダンス施設で「ちょっとマジメな青年サミット『0次会』」と称した施設見学会が行われました。

来年の全道大会は北空知、再来年は日高支部で開催予定です。みなさんでこれから大会を成功させましょう。

日高支部だより

2022.11.6

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和4年11月30日

発行元：（一社）北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建株内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

第2回道南ブロック協議会 開催

～木質バイオマスエネルギー関連施設の見学～



施設概要説明＝ひだか南森林組合



大口径木加工工場外観



浦河町木質バイオマスエネルギーセンター外観



大口径木加工機械



バイオマスボイラー＝浦河町

11月19日（土）、本年第2回目となる道南ブロック協議会が様似町及び浦河町で開催され、亀田 青年委員長、久保 副委員長、渡邊 幹事、酒井 幹事、隅谷 幹事の5名が出席しました。

会議に先立ち、様似町にあるひだか南森林組合及び浦河町にある木質バイオマスエネルギーセンターの施設を見学した後、浦河町生涯学習センターにて会議を行い、各支部の活動経過、計画の報告が行われました。併せて、日高支部で参加した全国大会あきた大会の報告をさせていただきました。

ひだか南森林組合は、平成23年に廃校となった小学校跡地を有効活用し、おが粉の生産、バイオマス発電用チップの生産、大径木の加工を中心に事業を行っています。加工された大径広葉樹の原板は事務所2階で常時展示販売を行っていますが、札幌で行われた展示即売会でも好評で完売となっているとのこと。また、ひだか南森林組合で生産されたチップは浦河町の木質バイオマスエネルギーセンターに供給され、役場庁舎、消防庁舎、町民プールの熱源となっています。

終了後には、日高開催初となる浦河町での懇親会も開催し、さらに親睦を深めました。

日高支部だより

2022 vol.7

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：令和4年12月30日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒056-0017
日高郡新ひだか町静内御幸町
1-1-42 静内産業土建協内
TEL 0146-42-1395
FAX 0146-42-2943

発行責任者：山下 聡

編集責任者：亀田 誠

『建築』で挑戦！郷土のこれから～け、け、けの秋田でまずかだれ～

～第64回建築士会全国大会あきた大会に参加～



本大会会場＝あきた芸術劇場ミルハス



記念対談の様子



会場の様子



サブ会場の様子



本大会会場入り口ポスター

10月14日（金）、第64回建築士会全国大会あきた大会が秋田県秋田市のあきた芸術劇場ミルハスで開催され、高橋 事務局長、池 理事、亀田 青年委員長、隅谷 幹事の4名が参加しました。

大会当日は、各交流セッションが開催され、女性委員会セッション、景観・街中まちづくりセッション、福祉まちづくりセッション他7つのセッションで、参加者同士の交流が図られていました。そのひとつ青年委員会セッションの地域実践活動発表会では、札幌支部の活動が優秀賞及び連合会青年委員会賞をダブル受賞と、全国で高い評価を受ける結果となりました。おめでとうございます。

また、大会式典にあわせ、国際教養大学理事長・学長のモンテ・カセム氏と環境建築家で国際教養大学図書館の設計者である仙田 満氏による『秋田杉、そして建築の挑戦』～「秋田発」世界標準の大学を支える「美しすぎる図書館」～と題した記念対談が行われました。

日高支部では本大会参加後、秋田市や由利本荘市にある酒蔵、大仙市角館町の武家屋敷、大瀧村の大干拓事業の視察を行ってまいりました。

来年は、10月28日に全国大会静岡大会が開催されます。また、全道大会は北空知の深川市で開催されます。みなさんと盛り上げていきましょう。